



たべることは生きること。私たちにとって食べものはとても大切なもの。  
食べものはすべて生きものであり、その命をもらって私たちは生きています。  
私たちは感謝する心を大切にしていきます。

# たべる たいせつ



今年は新型コロナウイルスの感染拡大により通常の企画はできませんでしたが、オンラインやステイホームでの企画を開催しました。

## つながる商品交流会 (2021/2/13)

毎年、生産者をお呼びして開催していた「商品大交流会」ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大を考慮して、オンライン（Youtube配信）で開催しました。

「つながる商品交流会」は、商品を真ん中に“たべる人・つくる人・つなぐ人”みんなが笑顔になる楽しい交流会となりました。



生産者のオンライン参加の様子



会場の様子

## 商品知ってね「おためし60」

コープ60周年おすすめの商品の中から選りすぐりの商品を家族で試食し学ぶ「おためし60」は、多くの利用がありたくさんの声が寄せられました。



アンケートに  
回答すると60%を  
キャッシュバック

### 組合員の声

気になりながらもあと一步チャレンジできないでいる商品は多いので、こういう後押しは嬉しいですね！

## ステイホーム企画「おうちでたべる\*たいせつ親子クラブ」

家で親子ができる楽しい学習キットを使い、調理したり食べ物の旬や栄養のことを学びました。「秋のたべもの編」と「冬のたべもの編」には多くの申し込みがあり大人気でした。



参加されたお子さんのアンケート



家での調理の様子



## 滋賀県立大学「食育推進隊」との協働の取り組み

滋賀県立大学 人間文化学部 生活栄養学科の食育推進隊の学生考案の、若い世代の食生活を考えたレシピ「国産ブロッコリーを使ったお好み焼きと炊き込みご飯」を商品案内書コープしがマルシェで紹介しました。この取り組みは3年目となります。



食育推進隊のみなさん



ブロッコリーを使ったレシピの試作品

## 株式会社みんなの牧場（鳥取県）

日本の酪農が衰退の一途をたどる中、私たちの食を支える産直産地の牛乳や牛肉の生産を維持するために、生産者・行政・生協などが共に作った牧場です。

乳質の良い生乳が、当初の計画を大幅に超える量で生産できており「生協牛乳120」として組合員にお届けしています。

また、「お手頃価格で和牛を組合員に届ける取り組み」が3月から始まりました。最初にお肉をお届けできるのは、2022年5~6月ごろになります。



## 食の安全・安心について知り学ぶ活動

### ①「ゲノム編集食品学習会」(9/26)

ゲノム編集食品ってそもそも何？という疑問に、大阪府立大学の専門講師による分かりやすい解説で、ゲノム編集の技術や食品の安全性などについて学びました。

### ②「日本の食料自給率課題を考える学習会」(12/12)

日本の食料自給率の現状と到達について、大学の専門講師により「わたしたちの暮らしにとって身近な問題」として知り学び、消費者としてできることを考える場となりました。

